



®環境省
エコアクション21
認証番号 0009104

有限会社テクノスリー

2022 年度 環境経営レポート

(対象期間 2022 年4月1日～ 2023 年3月31日)

作成日： 2023年6月30日
改訂日： 2024年3月1日

目 次

- § 1. 環境経営方針
- § 2. 組織の概要
- § 3. 環境経営組織図及び役割・責任・権限
- § 4. 主な環境負荷の実績
- § 5. 環境経営目標及びその実績
- § 6. 環境経営計画の取組結果とその評価、
次年度の取組内容
- § 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果
並びに違反、訴訟等の有無
- § 8. 緊急事態対応の試行・訓練
- § 9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

§ 1. 環境経営方針

＜環境経営理念＞

当社は測量・土木設計の知識吸収と技術力の向上に努め、専門技術者として品位を保持します。
常に技術の向上に取り組み、クライアント様とエンドユーザーである市民の顧客満足度を
目指します。

また、環境関連の法律・条令・規制等を厳守し、環境と共生する社会基盤施設等を計画・設計
(測量・調査) し、内容を見直し継続改善を図ります。

上記の会社経営理念につながる環境活動を最重要課題のひとつとして、環境への取り組みと
環境への負荷の削減に努め、持続的発展が可能な社会の構築のために貢献します。

＜環境保全への行動指針＞

当社は、測量・土木設計の事業活動を通じて次の項目に取り組みます。

- (1) 環境関連法規制等を遵守します。
- (2) エコアクション21環境経営システムを構築運用し、汚染の予防と継続的改善に努めます。
- (3) 事業活動における環境負荷を削減するために、次の活動に取り組みます。
 - ① 二酸化炭素排出量削減(電力、ガソリン、LPガス、灯油の使用量削減)
 - ② 廃棄物排出量削減(廃棄物削減及び資源のリサイクル推進)
 - ③ 紙資源の削減(コピー用紙使用量削減)
 - ④ 上水使用量の削減
 - ⑤ 環境に配慮した測量・設計
 - ⑥ 公共施設の清掃活動
 - ⑦ 作業ミスの削減(内容確認書の作成)

制定日：2012年7月31日

改定日：2021年4月1日

代表取締役 **井口 成人**

§ 2.組織の概要

(1) 名称及び代表者名

有限会社テクノスリー

代表取締役 井口 成人

(2) 所在地

本店 兵庫県姫路市辻井四丁目7番31-3号

本店事業所 兵庫県姫路市飾西497-1

光都支店 兵庫県佐用郡佐用町三ツ尾340番地

(3) 環境管理責任者及び担当者の氏名と連絡先

責任者 井口 成人

担当者 井口 亮子

TEL : 079-267-4377

(4) 事業内容

測量及び土木設計業務

(5) 事業の規模(2022年度)

売上高 5,194 万円

従業員 5 名

延べ床面積 159.25 m²

(6) 事業年度 4 月 1 日 ～ 3 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 : 有限会社テクノスリー

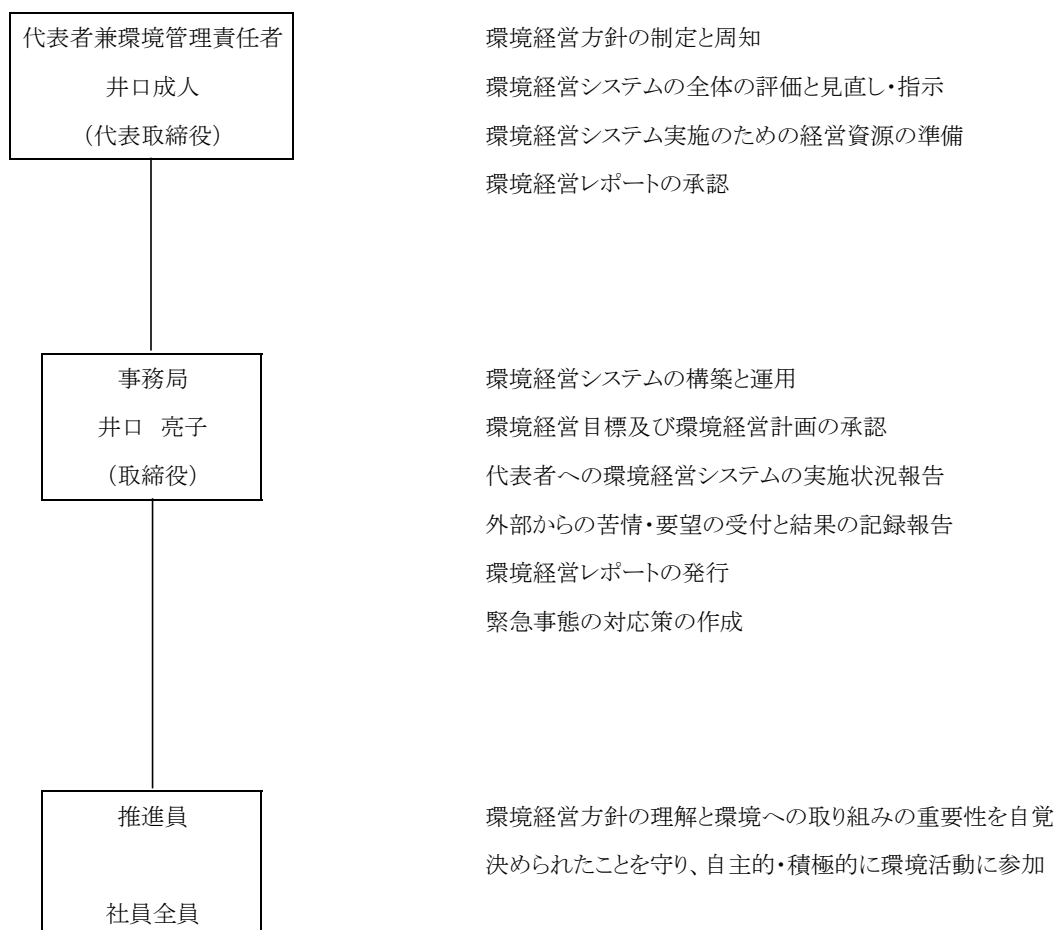
対象事業所 : 本店

本店事業所

光都支店

活動 : 測量及び土木設計業務

§ 3.環境経営組織図及び役割・責任・権限



§ 4.主な環境負荷の実績

項 目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	13,827	13,641	11,968
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	t	0.093	0.086	0.088
水使用量	m ³	59	70	53

※二酸化炭素排出係数 0.351 kg-CO₂/kWh 関西電力(株)2020年度実績の調整後係数

§ 5.環境経営目標及びその実績

年 度 項 目		基準値	2022年度		評価・ 達成率	2023年度	2024年度
		2020年度	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	3,677	3,604	3,412	○	3,567	3,530
	kWh	10,476	10,266	9,722	106%		
	基準年度比		98%	93%		97%	96%
自動車燃料(ガソリン)による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	6,202	5,954	5,364	○	5,892	5,830
	L	2,673	2,566	2,312	111%		
	基準年度比		96%	86%		95%	94%
LPGによる二酸化炭素削減	kg-CO ₂	85	84	60	○	83	82
	kg	28.4	28.1	19.9	141%		
	基準年度比		99%	70%		98%	96%
灯油による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	3,863	3,786	3,132	○	3,747	3,709
	L	1,552	1,521	1,258	121%		
	基準年度比		98%	81%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	13,827	13,428	11,968	○	13,289	13,150
	基準年度比		97%	87%	112%	96%	95%
一般廃棄物の削減	t	0.093	0.091	0.088	○	0.090	0.089
					104%		
	基準年度比		98%	95%		97%	96%
紙資源の削減	枚	106,832	104,695	77,949	○	103,627	102,559
					134%		
	基準年度比		98%	73%		97.0%	96.0%
水道水の削減	m ³	59	58	53	○	57	56
					109%		
	基準年度比		98%	90%		97%	95%
環境に配慮した測量・設計	行動目標(次項以降による)						
公共施設の清掃活動	行動目標(次項以降による)						

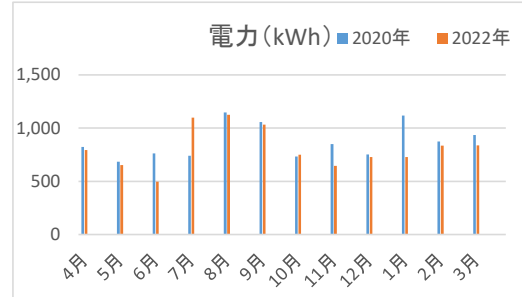
注) 化学物質は、使用していないため目標設定していません。

§ 6.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:目標に対する割合

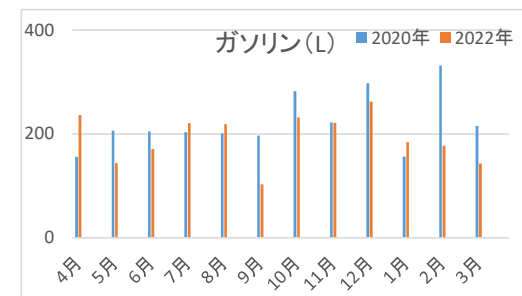
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	106%	夏場の電気代は目標には届かなかったが、一年を通して目標にクリアできはっている。
・空調温度の適正化(冷房27℃ 暖房20℃)	△	
・不要照明の消灯、部屋ごとの空調使用	△	
・夜間・休日のOA機器の主電源を切る(主電)	○	
・エアコンの点検	○	



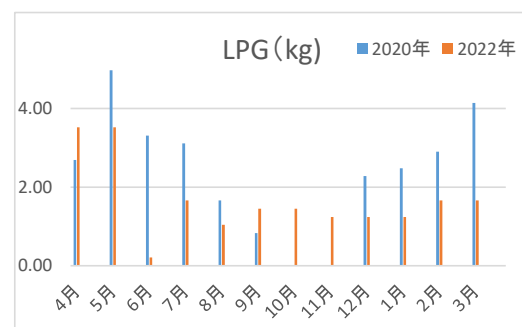
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	823	685	762	740	1,147	1,056	733	849	753	1,119	875	934	10,476
2022年	793	653	497	1,099	1,125	1,032	750	644	727	729	836	837	9,722

自動車燃料(ガソリン)による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	111%	現場によってガソリン代は違ってくると思うが、一年を通して目標を達成できたので来年も維持していきたい。
・タイヤ空気圧の適正、走行距離を注視し	○	
・効率的なルートで運転	○	
・不要物の不積載	△	



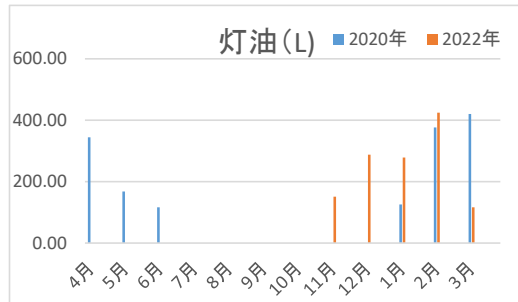
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	156	206	205	203	201	197	282	222	298	156	331	215	2,673
2022年	236	144	171	221	219	103	232	221	262	184	178	143	2,312

LPGによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	141%	ほとんどガスは使用しないが、わずかでも環境に害を少なくしていくエコ活動を続けていく。
・常に清掃を心掛け、詰まりを防ぐ	○	
・冬場以外の湯沸し器の使用を控える	○	
・温水温度の適正化	△	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	2.69	4.97	3.31	3.11	1.66	0.83	0.00	0.00	2.28	2.48	2.90	4.14	28
2022年	3.52	3.52	0.21	1.66	1.04	1.45	1.45	1.24	1.24	1.24	1.66	1.66	20

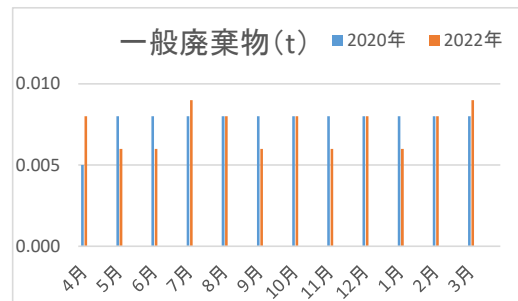
灯油による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	121%	最近の気候変動により、暑さ寒さも極端になり電気代と同様灯油代も気候に左右されてしまうが、着るものによってなるべく灯油の消費を抑えていきたい。
・暖房室温20度以下に設定	△	
・不必要な窓・扉の開閉を控える	○	
・重ね着などの服装の工夫をする	△	
・器具の清掃をする（月に一度）	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	344.58	167.82	116.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	126.12	376.67	420.19	1,552
2022年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	151.35	288.00	278.30	424.19	116.01	1,258

(L)

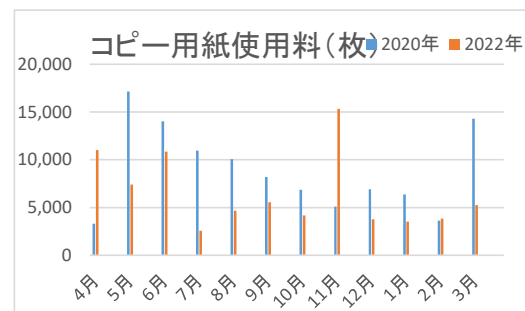
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	104%	廃棄物重量の単位をtに戻した。少しずつ減らせているが、このまま継続していきたい。
・分別の徹底	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	△	
・梱包材の再利用	△	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	0.005	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.093
2022年	0.008	0.006	0.006	0.009	0.008	0.006	0.008	0.006	0.008	0.006	0.008	0.009	0.088

(t)

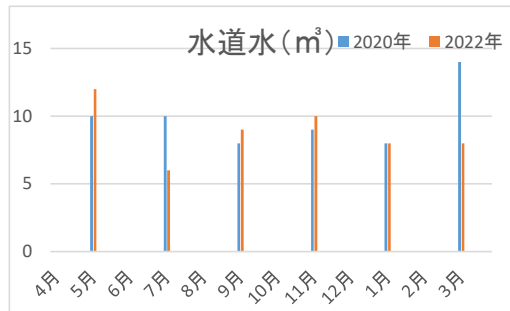
紙資源の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	134%	データでの打ち合わせが増え、成果品も紙での提出が削減されその分は消費量が減っていると感じます。しかしながら、画面ではなく紙ベースでのチェックが必要な仕事上、削減するのは大変である。
・打合せ資料の簡素化・縮小化の推進	○	
・ミスコピー防止のための確認の徹底	△	
・可能な再利用	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	3,295	17,157	14,035	10,967	10,055	8,187	6,855	5,086	6,911	6,365	3,629	14,290	106,832
2022年	11,028	7,398	10,839	2,577	4,648	5,557	4,184	15,340	3,756	3,520	3,837	5,265	77,949

(枚)

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
達成率	109%	非常にわずかであるが、トイレの水に漏水が多少あり修理を要した。早めに気づけることができ目標を達成することができた。
・使用するたびに漏水のチェック	△	
・洗剤を無駄に使用しない	○	
・洗車の節約	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2020年	0	10	0	10	0	8	0	9	0	8	0	14	59
2022年	0	12	0	6	0	9	0	10	0	8	0	8	53

環境に配慮した測量・設計	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・技術の継承	△	技術:言葉やマニュアルにより習得。技術講習会、社内研修。 技能:測量機器、パソコンの使用を経験により習得する。 基準の把握:社内会議と打合せ協議でスキルアップ。 測量設計業協会:会員企業と情報を共有しています。
・法令に遵守し、より経済的な計画をす	○	

公共施設の清掃活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・清掃活動に参加	△	代表が5月に手術・入院をしたため、6月に行われた清掃作業には参加できなかったが、来年にはぜひ参加したい。
・同業者とのコミュニケーションの構築	○	

§ 7.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	主な要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正処理	○
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等	○
家電リサイクル法	リサイクル及びリユースを確実にを行う業者への処理委託	○
自動車リサイクル法	車の処分は引き取り業者として登録済事業者に委託する	○
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷蔵庫	○
資源有効利用促進法	リサイクル及びリユースを確実にを行う業者への処理委託	○
姫路市公害防止条例法	自動車の必要な整備と適切な運転	○
顧客要求事項	品質管理	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

食品リサイクル法の事業者ごとの基準実施率は達成しています。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

外部からの苦情はありません。

§ 8.緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 火災及び地震の発生時	
■実施日： 2022年11月4日	■実施場所： 事業所内
■参加者： 全員参加	
■実施内容： 今年度は、火災対応手順書に基づいて事業所内での台所での火災が起きた時を想定して訓練を行った。 昨年度購入し、準備をしたブランケットをすばやく出し火を覆うことを順番に行った。	
	

§ 9.代表者による全体の評価と見直し・指示

- ・ エコアクション活動により、社員にエコ活動が定着。エコ活動に積極的です。
- ・ 測量業務等の外業対策として、週末に安全運転とエコ運転についてミーティングを行っています。
合言葉『 ゆっくり発信とエコ運転』が定着した。
- ・ 測量業務等の現地移動は、ハイブリット車の使用や軽自動車(アイドリングストップ車)を使用。
現地移動については、有料道路を使用する事で安全対策と燃料の低減に努めている。
- ・ 測量業務においては、測量内容により人員構成を2名か3名(4名の場合もあり)で配置する事で、外業の効率化(安全対策)と再測防止に努めています。 効率化(安全対策)と再測防止がエコ活動になっています。
- ・ 設計業務においては、業務内容を把握し基準や現地との整合性を発注者に確認した後に、計画案を作成しています。
発注者様の意向を順次取り入れる事により、効率(エコ活動)の良い計画案を作成する事に努めています。
- ・ 設計業務の打合せ協議は、コロナ対策で経験した。『 電子媒体で作成した資料をメールで送信した後に電話協議対応 』により、発注者に理解が得られやすい資料作成が出来ている。打合せ協議は、2名で参加し協議ミスを防止。
- ・ エコアクション企業として、継続して環境に配慮した社員研修と設備投資を行い、社員と共に活動を積極的にを行います。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

2023年6月30日
代表取締役 井口成人